

(別紙4(2))

事業所名 :グループホーム真栄原2丁目

作成日 : 令和 2年 3月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	・服薬管理マニュアルが作成されていない。 ・薬の効能も副作用も職員同士周知できていない。	・薬の知識を深め安全な服薬支援をおこなう。	・服薬マニュアルを作成し職員が閲覧できるようにする。 ・誰が何の薬をのんでいてどのような効果があるか、処方箋を確認する。	3か月
2	12	・ご家族からの意見の反映を行う機会が少ない。	・ご家族に気軽に意見を聞けるような取り組みを行う。	・担当者会議にご家族にも参加してもらい、意見を取り入れられる取り組みを行いたい。	6か月
3	9	・夜勤を行う職員が年2回の健康診断を行っていない。	・夜勤を行う職員は年2回の健康診断を受ける。	・夜勤を行う職員は、会社の健康診断と市町村の特定健診、年2回健康診断を行う。	6か月
4	3	・運営推進会議に家族の方が参加していない。	・運営推進会議にご家族に参加してもらえるように、声かけしご家族の参加が増えるようにする。	・毎回交互に1家族ずつ会議に参加していただけるよう依頼する。	3か月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。